



9/10 Hirado City Photo News
家族で楽しくスポーツ



生月町B&G海洋センターでキッズスポーツフェスタ生月が開催され、幼児・小学生・保護者など、約110人が参加しました。

寄付を受けた滑り台やブランコなどを活用して設置された遊具コーナーや、ドローン体験、紙飛行機、フリースロー、キックターゲット、ポッチャなどさまざまな競技が行われました。

また当日は、参加賞のわたがしの配布や、キッチンカーでのサンドウィッチの販売もあり、参加した子どもは笑顔で味わっていました。

9/3 Hirado City Photo News
4年ぶりの熱い取り組み



田平町中央公民館で、第50回田平町相撲大会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、令和元年度以来4年ぶりの開催となった今回は、田平町内の各地区から出場した、園児、学生(小・中・高校生)、一般の部の総勢24人の力士が、土俵で熱い取組を繰り広げました。

試合の後は、化粧まわしを身にまとった赤ちゃんたちが土俵入り。閉会後にはちゃんこ鍋が振る舞われ、激戦の疲れを癒しました。

8/17 Hirado City Photo News
平戸とオランダの新たな架け橋



本市の新しい国際交流員としてジョセフィネ・スミットさん(オランダ出身)が着任し、市長から辞令が交付されました。

ジョセフィネさんは、ライデン大学で心理学を専攻し学士号を取得後、日本語を専攻し修士号を取得。在学中には西日本国際教育学院と神戸大学大学院へ留学するなど、日本について熱心に学びました。

着任にあたり「平戸の情報発信やオランダ文化の紹介などこれから積極的に取り組んでいきたい」と抱負を話しました。

8/7~10 Hirado City Photo News
中国から英雄の足跡をたどる



東アジアの英雄・鄭成功が幼少期を過ごした、平戸市との友好都市である「中国福建省南安市」から、政府関係者と中学生の訪問団計21人が平戸市を訪れました。令和元年度以来、海外渡航が制限され、オンラインで交流していましたが、今回、4年ぶりに対面での交流が実現しました。

台風の影響もあり、当初の予定どおりとはなりませんでした。訪問団の皆さんは、鄭成功関連施設をはじめ、自然景観や観光施設の見学などを通して平戸の文化に触れました。

9/10 Hirado City Photo News
体験して楽しく学ぶ



福祉保健センターで田平まちづくり協議会主催の防災防犯フェスタ2023が4年ぶりに開催され、防災クイズや煙体験、水消火器体験を通して、防災について学びました。また、長崎県警察音楽隊・カラーガード隊による演奏では、交通安全や二重電話詐欺の防止などを呼びかけました。

普段は乗ることのできない消防車・救急車・パトカー・特殊車両などの試乗や、はしご車体験コーナーに参加した子どもたちは、「消防士になりたい」、「警察官になりたい」と楽しそうに話していました。

8/23 Hirado City Photo News
子どもたちへ生きた英語を



児童生徒が生きた英語に慣れ親しみながら、英語力向上を図るため平戸市に赴任した外国語指導助手(ALT)が、市長室を訪れました。着任したのは、オーストラリア出身のリー・エリンさん(写真左)(中野・根獅子・紐差小学校、中部中学校担当)と、アメリカ出身のゴーマン・メアリーさん(写真右)(生月・山田小学校、生月中学校担当)の2人。

学校での英語の指導や、イングリッシュキャンプなどの他に、各国の文化を伝え児童生徒の異文化理解を図る活動にも従事します。

8/19 Hirado City Photo News
平戸神楽を次世代へ



亀岡神社において、国指定重要無形民俗文化財「平戸神楽」の後継者育成講習会が行われました。

この講習会は、昭和32年に長崎県指定無形文化財に指定された平戸神楽の振興と後継者の育成を図るため、翌年から毎年、くち前に行われているもので、今年は4人の後継者候補が、基本となる演目を重点的に学びました。

10月26日(木)に行われる亀岡神社例大祭では、今回教えられたものをはじめ、全24番の平戸神楽が奉納され、一般にも公開される予定です。